

『南部あかまつ』をスピーカーボックスに使用

1はじめに

県内の音響設備メーカーからスピーカーボックス用の資材に県産木材を使用したいとの相談を受けたことから、当センターで製造した集成材を試作品作成用に提供した。

提供した集成材を使用することによって試作品の音質や装飾性が向上したことから商品化が期待されるので紹介する。

2方法

資材としての装飾性と寸法安定性を重要視し、無節部分を利用したアカマツ集成材（厚さ21mmと25mm）を提供した。

また、アカマツ材本来の柔らかな木目を活かせる塗料の使用を指導した。

メーカー（有限会社 AV機器）では、これらの資材と技術指導によって試作品を作成した。



写真-1 試作品に使用したアカマツ集成材

3結果

メーカーが実施したモニター調査の結果、スギ材とシナランバー合板で試作したスピーカーと比較して中低音域の音質が向上したという結果が得られた。

また、アカマツ材の木目を活かした自然な柔らかさが感じられ、インテリアとしても魅力あるものに仕上がっていった。

4成果の活用

メーカーでは手作りの高級品として商品化を進めている。

以上の結果から、『南部あかまつ』の新用途として音響機器への利用が期待される。



写真-2 『南部あかまつ』のスピーカー

外形寸法 中高音用スピーカー（写真両端）

幅 220 mm、高さ 910 mm、奥行き 338 mm

低音用スピーカー（写真中央）

幅 442 mm、高さ 910 mm、奥行き 398 mm

(担当 木材部 専門研究員 千葉 一弘)

連絡先	028-3623 岩手県紫波郡矢巾町大字煙山第三地割字清水 560-11 岩手県林業技術センター ホームページアドレス	TEL 019-697-1536 FAX 019-697-1410 http://www.pref.iwate.jp/~hp1017/
-----	---	---